

風林火山（孫子）

疾如風      徐如林  
侵掠如火      不動如山

疾きこと      風の如く

解説 「孫子の兵法・軍争篇」の一節。

徐かなること      林の如し

語釈 ※疾如風Ⅱ動くべき時には風のように迅速に。

※徐如林Ⅱ動くべきでない平常時には林のように静観。

※侵掠如火Ⅱいざ行動を起こすときには烈火の如く侵攻。

※不動如山Ⅱ守るべき時には山のようにどつしりと構えるように。

侵略すること      火の如く

通釈 動くべき時には風のように迅速に、動くべきでない時には林のように静

動かざること      山の如し

観し、いざ行動を起こすときには烈火の如く侵攻し、守るべき時には山のようにどつしりと構えるようにする。（状況に応じて柔軟に対応するようにと説いた詩）